

成形計画（MICS）について

2022.5.30

成形課 古賀野 新

成形計画では、注文された製品を いつまでに 何個 成形するのかを計画します。

成形には、成形機が30台あり、金型は2工場だけで500面以上存在しています。

また、使用する原料は 100種類以上あります。

毎月100種類以上の製品を成形しており、

どの成形機で

どの金型を使用し

どの原料を使用して

いつまでに

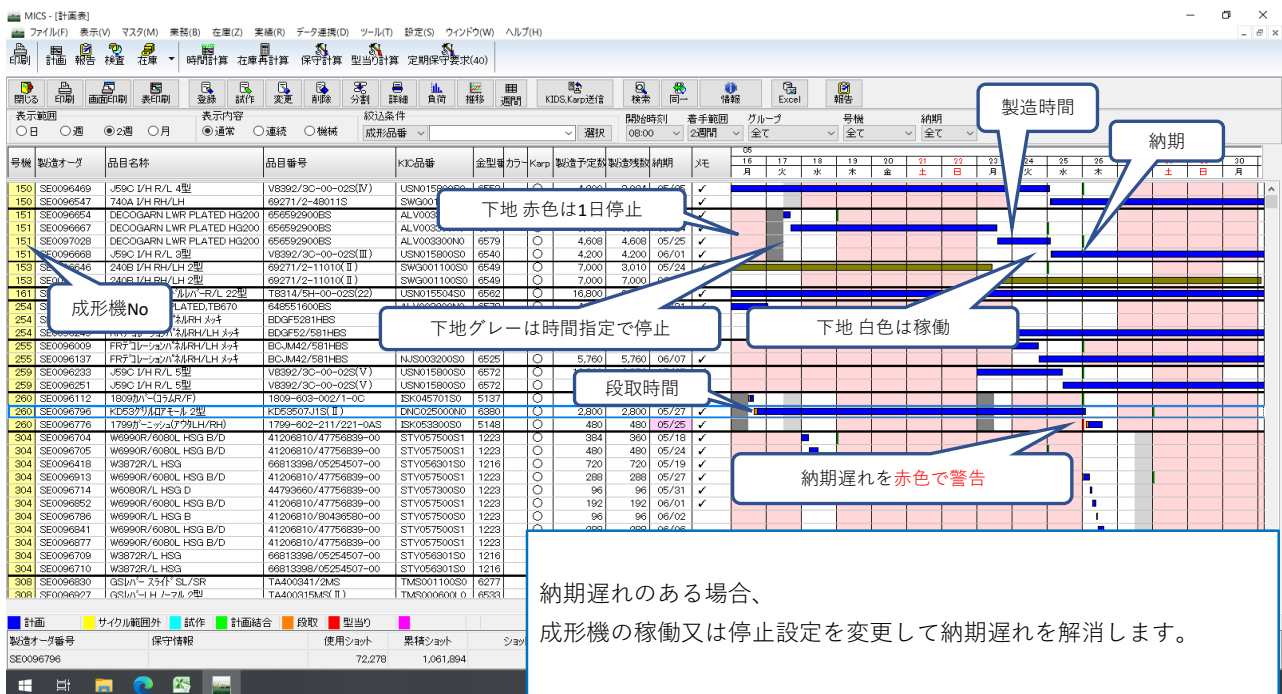
何個成形する必要があるか

成形機は、明日は稼働しているか？ 止まっているのか？ など

成形計画を管理しみえる化しているMICS（Muratec Information Control System）について紹介します。

昼勤・夜勤の人員は別で管理する必要がありますが、

MICSをみれば、全30台の成形機の稼働計画が2ヶ月先まで分かります。



[MICS 計画表]

使用方法

成形機、成形品、金型、原料、補材などのマスター登録後、製造オーダーを登録します。

成形日報の実績を登録後、実績分が消し込まれ残りの製造時間（終了予定時間）が分かります。

納期遅れが赤色で警告された場合、稼働予定を変更して納期遅れを解消します。

使い易いところ

予定の登録・変更・組替が簡単に行え、自動計算された製造時間がみえる。

金型交換・原料変更などの段取時間も考慮され、シュミレーションして効率の良い計画ができる。

金型状況や原料、補材の使用予定がすぐに確認できる。

MICSでのDX取組み

2019年8月にKIDS（電脳工場）とKarp とのデータ連携機能の付いたMICSのテスト運用を開始しました。
現在は、移行のための確認と準備で従来のMICSとの並行運用をしています。

移行後は、製造オーダーや成形日報実績の登録が不要になり約2時間/日の作業短縮が見込まれます。

また、ヒューマンエラーによるミスも無くなります。

Karpとのデータ連携では、ラベルが出ないなど不具合が度々あり、現場の作業者は対応に慣れるまで大変でした。

市川課長には早朝や深夜にも対応してもらいました。（ありがとうございました。）

お陰様で、今年に入ってから不具合発生が無くなっています。

KIDS（電脳工場）とのデータ連携は準備中です。

この期間に、本番運用に向けて残る課題をつぶしておける様に課内で取組んでいきます。

以上